

第 18 期 第 11 回町田市立図書館協議会次第

■日 時：2021年7月21日（水） 10：00～12：00

■場 所：町田市立中央図書館 6階ホール

■次 第：（括弧内は想定タイムテーブル）

1．図書館からの報告事項について（10:00～10:30）

2．移動図書館について（10:30～11:15）

3．図書館評価について（11:15～11:45）

4．その他（11:45～12:00）

図書館からの報告事項

主に3月24日開催第10回協議会以降の状況について報告いたします。

1. 2021年度の図書館の体制について

⇒ 図書館役職者および協議会事務局職員に異動なし

2. 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う図書館の対応について（7月21日現在）

国、東京都の動向、「町田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議」の決定などに基づき、以下の対応を行っています。

- 【3月21日 緊急事態宣言の解除】
- ～3月31日 中央図書館、鶴川駅前図書館の閉館時間前倒し（19：00）の継続
- 4月1日 閉館時間の平常化
- 【4月9日 まん延防止等重点措置の適用決定（4/12～5/11）】
- 【4月23日 緊急事態宣言の発出（4/25～5/11）】
- 4月26日 臨時休館（予約資料の受渡を実施 10：00～17：00）
- 【5月7日 緊急事態宣言の期間延長の発出（～5/31）】
- 5月12日 一部制限のうえ開館（書架資料の貸出再開。座席利用不可、新聞・新刊雑誌の閲覧不可、イベントの休止、閉館 17：00）
- 【5月28日 緊急事態宣言の期間延長の発出（～6/20）】
- 6月1日 制限の緩和（座席利用の再開、新聞・新刊雑誌の閲覧再開、閉館時間の平常化。イベント休止の継続）
- 【6月21日 緊急事態宣言の解除、まん延防止等重点措置の適用（～7/11）】
- 6月21日～イベントの順次再開を予定
- 【7月8日 緊急事態宣言の発出（7/12～8/22）】
- 7月13日～感染症の拡大防止に配慮を行いながら、これまでの運営体制を継続

3. 町田市議会の動向

（1）第1回定例会（2月19日～3月29日）

①3月29日 図書館に関連する議案の議決結果について

- ・第21号議案 町田市立図書館条例 ⇒ 原案可決（賛成多数）
- ・第29号議案 令和3年度町田市一般会計予算 ⇒ 原案可決（賛成多数）

（2）第2回定例会（6月7日～6月30日予定）

①一般質問

- ・6月10日 新井よしなお議員

「これまで提案してきたものの進捗とその後の対応を問う」

（7）提案した読書通帳の進捗は。

⇒答弁概要：ネット上に読書履歴を記録する機能を既に導入済。通帳は今後も研究

4. 町田市教育委員会等の動向

(1) 5月7日 第2回定例会

- ・議案第4号 町田市教育委員会の権限に属する事務の委任および補助執行に関する規程の一部を改正する規程について
⇒下記予約資料受渡サービスを市長部局職員にて提供するための手続き
- ・報告事項6 玉川学園コミュニティセンターにおける予約資料受渡サービスの実施について
⇒5月24日の行政窓口オープンに併せてサービス開始
- ・その他 市議会議決案件に関連するため非公開となっていた、指定管理導入と図書館条例改正に関する議案（2020年度 第36、37、41号）に関する議事の公開を決定（町田市ホームページに公開済み）

(2) 7月2日 第4回定例会

- ・議案第13号 第19期町田市立図書館協議会委員の委嘱について ☞【資料①-2】
- ・議案第14号 町田市立鶴川駅前図書館の指定管理の指定について（非公開）
- ・議案第15号 町田市民ホール・町田市鶴川緑の交流館ホール等・町田市立鶴川駅前図書館（図書館運営業務を除く）の指定管理者の指定について（非公開）

5. 鶴川駅前図書館の指定管理者の選定について

(1) 主なスケジュールなど

- ・4月1日 募集開始
- ・4月12日 応募者説明会
- ・5月6日～12日 応募書類提出期間
- ・6月24日 町田市教育委員会指定管理者候補者選考委員会の開催
＜委員＞
 - ・前田 成東 氏（東海大学 政治経済学部 教授）
 - ・神山 和美 氏（株式会社日本経済研究所 常務執行役員）
 - ・前原 一彦 氏（税理士法人 前原パートナーズ 公認会計士）
 - ・小林 大祐 氏（中村法律事務所 弁護士）
 - ・野末 俊比古 氏（青山学院大学 教育人間科学部 教授）※臨時委員
- ・7月2日 指定管理者候補者の決定、町田市ホームページに結果公表
☞【資料①-3】
- ・8月下旬 指定管理者の指定に関する議案を市議会に上程
- ・9月下旬 市議会の議決
- （以降事業者との調整 ⇒ 協定書の締結）
- ・2022年3月下旬 市議会にて町田市立図書館条例の改正（開館時間）
- ・2022年4月1日～ 指定管理者による業務開始

(2) 募集要項・業務仕様書など

⇒ 町田市ホームページにて公開中

町田市HPトップページ>市政情報>指定管理者募集情報の公表>【選定中】町田市立鶴川駅前図書館
の指定管理者募集します

(3) その他（事業者からの提案事項など）

6. その他アクションプランの取組

(1) 英語多読サークル結成ミーティング「英語多読サークルをつくろう！」の実施

- ・日時・場所：7月4日（日）14時～中央図書館6階ホール
- ・講師：小川 和子 氏（NPO 多言語多読理事）

👉【資料①-4】

(2) ことばらんどショートショートコンクール2021の実施

- ・募集期間：7月1日（木）～9月20日（月）
- ・対象：市内在住・在学の小・中・高校生

👉【資料①-5】

○委嘱（２０２１年８月１日付け）

選出区分	氏 名	所 属（役職名等）	備考
学識経験を有する者	まつもと なおき 松本 直樹	慶應義塾大学 （文学部 准教授）	再任（２期目）
学識経験を有する者	なかむら たくま 仲村 拓真	青山学院大学 （コミュニティ人間科学部 助手）	新任
学校教育の関係者	なかの こういち 中野 浩一	町田市立公立小学校長会 （鶴川第一小学校長）	再任（２期目）
学校教育の関係者	かじの あきのぶ 梶野 明信	町田市立公立中学校長会 （木曽中学校長）	再任（２期目）
社会教育の関係者	すずき まさよ 鈴木 真佐世	町田の図書館活動をすすめる会	再任（５期目）
社会教育の関係者	ふくだ ゆみこ 福田 有美子	つるかわ無料塾 結い	新任
社会教育の関係者	さかまき みわこ 坂巻 美和子	NPO法人 まちだ語り手の会	新任
社会教育の関係者	よしだ かずお 吉田 和夫	社会教育委員	再任（２期目）
社会教育の関係者	ひらた ふくこ 平田 富久子	点訳・宅配ボランティア	新任
家庭教育の向上に資する活動を行う者	わかいろ なおみ 若色 直美	NPO法人 子ども広場あそべ こどもたち	再任（３期目）

任期（２０２１年８月１日～２０２３年７月３１日）

指定管理者候補者選定結果

公の施設名	町田市立鶴川駅前図書館
応募団体名	株式会社図書館流通センター、久美堂・ヴィアックス共同事業体、ヤオキン商事株式会社（※五十音順）
指定管理候補者	総合選定得点が同点のため、生涯学習部契約事務適正化委員会において市内事業者が代表となっている次の団体を指定管理者候補者に選定しました。 (指定管理者候補者は議会の議決をもって、指定管理者となります。) 久美堂・ヴィアックス共同事業体

No	項目	配点 合計	団体A(選考番号3)	久美堂・ヴィアックス 共同事業体	団体C(選考番号8)
1	類似施設の管理実績	10	10	10	10
2	提案金額	10	8	6	6
A:市施設所管部合計		20	18	16	16
1	利用者サービス向上策	50	34	32	34
2	自主事業	25	16	18	17
3	利用者アンケート調査	25	16	17	16
4	平等利用の確保	25	15	15	16
5	施設の運営方針・管理方針	50	30	32	30
6	情報公開・個人情報保護対策	25	14	14	16
7	要望対応	25	15	15	15
8	危機管理	25	15	15	15
9	人的安定性	25	14	17	15
10	管理経費の縮減	25	15	15	16
11	地元貢献(地域団体等との連携)	25	16	18	17
12	運営能力	25	15	17	16
13	収支の健全性	25	15	15	16
14	財務の安全性	25	15	15	16
選考委員会合計		400	245	255	255
B:選考委員平均得点		80	49.00	51.00	51.00
基準得点【A+B】		100	67.00	67.00	67.00
-	現在の指定管理者への評価反映得点	なし	-	-	-
総合選定得点			67.00	67.00	67.00

※以上の評価は、この指定管理者候補者選定に基づく評価であり、各団体の経営内容等を評価又は格付けするものではありません。

英語多読サークル をつくろう！

「英語多読をいろんな人と一緒にやりたい！」

「家で一人多読だとモチベーションが上がらない…」

「サークルを立ち上げたいけど、仲間が見つからない…」

このミーティングでは英語多読サークルの仲間集めを支援します！
NPO 多言語多読のスタッフが英語多読サークルのノウハウについて
優しく教えてくださいます！

※英語多読講演会ではありませんのでご注意ください。

日時：7月4日（日）14時から

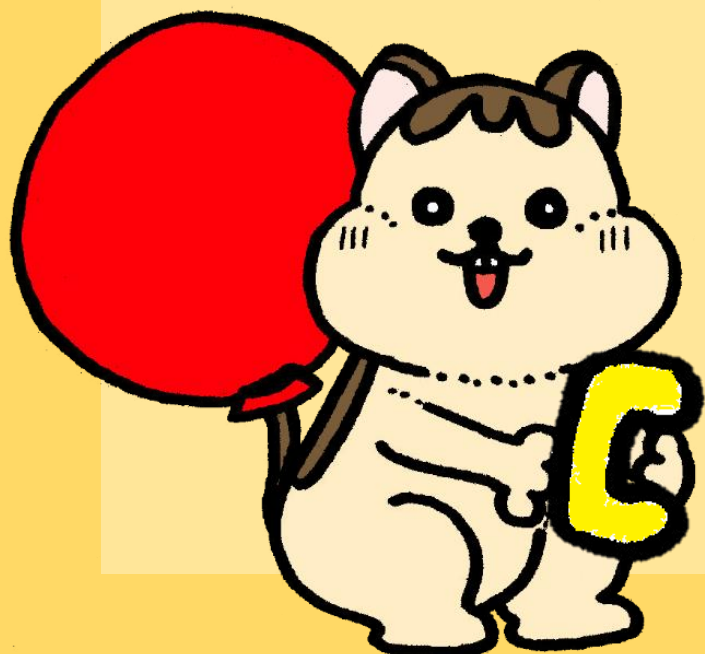
場所：中央図書館 6階ホール

対象：英語多読サークルに興味のある方

定員：20名（先着）

申込方法：定員に達するまで随時
電話（042-728-8220）または
中央4階メインカウンターにて受付
受付時間は中央図書館開館時間内
（10時から17時、火・水・金は20時まで）

※感染症拡大防止等やむを得ない事情により、内容、定員
の変更や中止の場合があります。



<問合せ先>企画・地域支援係 042-728-8220

町田市在住・在学の小・中・高校生対象

ことばらんど ショートショート コンクール 2021

自由な発想やアイデアで綴られた、
あなたのショートショートの応募をお待ちしています。

○応募期間 **2021年7月1日(木)～9月20日(月・祝)**

○ショートショートの書き方参考動画

ショートショートを書くための動画を作成しました。ぜひ参考にしてください。

・ショートショートの魅力
<https://youtu.be/jEa4zogFf2s>



・ショートショートの書き方
<https://youtu.be/XLzdn1ElrLs>



○応募先・問合せ先

町田市民文学館ことばらんど
〒194-0013 町田市原町田4-16-17 TEL:042-739-3420 FAX:042-739-3421

町田市立図書館 企画地域支援係
〒194-0013 町田市原町田3-2-9 TEL:042-728-8220 FAX:042-729-6160

主催：町田市民文学館ことばらんど・町田市立図書館 協力：東京町田・中ロータリークラブ

自由な発想やアイデアで綴られた、あなたのショートショートに応募をお待ちしています。

「ことばらんどショートショートコンクール2021」 募集要項

1. 応募資格 ——— 町田市在住・在学の小・中・高校生

2. 募集期間 ——— 2021年7月1日(木)～9月20日(月・祝)

3. 募集作品について

ショートショートとは、簡単にいうと「短くて不思議な物語」、もっというと「アイデアと、それを活かした印象的な結末のある物語」です。

(1) 規格

ショートショート(400字詰め原稿用紙1～5枚)

テーマ:①自由 または ②町田が舞台

(2) 要件

- ・原稿用紙1枚目冒頭に、作品タイトル、氏名を記載してください。
- ・原稿用紙1枚目の裏面に以下のとおり記載してください。作品タイトル、選択したテーマ①または②、氏名、学校名・学年、郵便番号、住所、電話番号

(3) 注意事項

- ・原稿は1人1作品まで、自筆・未発表のオリジナル作品に限ります。
- ・作品の返却はいたしません。
- ・入賞作品の一切の権利は主催者に帰属します。
- ・入賞作品の氏名・学校名等については、ホームページ等に掲載する予定です。

4. 応募方法

(1) 個人で応募する場合

町田市民文学館ことばらんど・町田市立図書館に持参してください。
または町田市民文学館ことばらんどに送付(郵送)してください。

(2) 在籍する学校を通じて応募する場合(先生方へ)

(1)に加えて、用紙(形式は自由)に、学校名、学校住所、連絡先、担当教諭名、応募作品数を記入した用紙を封筒に入れて送付してください。

5. 審査

応募作品は、第一次審査を事務局が行い、第二次審査は審査員が行います。

6. 審査員長・審査員

審査員長

田丸雅智

ショートショート作家。2011年に作家デビュー。代表作「海酒」は短編映画化されカンヌ映画祭などで上映された。現代ショートショートの旗手として、執筆に加え全国各地で創作講座を開催するなど幅広く活動している。

審査員

KEN THE 390

ラッパー。町田市出身。フリースタイルバトルで実績を重ね2006年にデビュー。2012年から音楽レーベル「DREAM BOY」を主宰。国内外でのライブのほか、TVやラジオへの出演、楽曲提供、音楽監修など幅広く活動。

藤岡みなみ

エッセイスト/ラジオパーソナリティ/ドキュメンタリー映画プロデューサー。時間SFと縄文時代が好きで、読書や遺跡巡りって現実にあるタイムトラベルでは?と思い2019年からタイムトラベル専門店utoutoを始める。

7. 各賞 小・中・高 各部門から1編ずつ 計15編を予定

- ①町田市市長賞
- ②教育長賞
- ③東京町田・中ロータリークラブ会長賞
- ④審査員賞
- ⑤ことばらんど賞

※正賞は賞状、副賞は図書カード

8. 入賞作品の発表・表彰式

- ・表彰式の実施及びホームページでの発表を行います。
- ・入賞の結果発表は、2022年1月を予定しています。入賞者は表彰式(1月下旬を予定)にご出席ください。

応募先・問合せ先



ことばらんど 検索

■ 町田市民文学館ことばらんど
〒194-0013 町田市原町田4-16-17
FAX:042-739-3421
TEL 042-739-3420

■ 町田市立図書館 企画地域支援係
〒194-0013 町田市原町田3-2-9
FAX:042-729-6160
TEL 042-728-8220

移動図書館サービスに関する取組項目への意見について

移動図書館サービスにつきまして、第5回から第10回まで、短期的な取組と中長期的な姿について幅広くご意見をいただきました。これまでのご意見や図書館の取組を事務局で整理しましたので、第18期図書館協議会のまとめとして、改めてご意見をいただきたくお願いいたします。

1 第5～10回の振り返り

第5～10回は、以下のような流れで説明・検討を行なってきました。いただいたご意見等については資料②-2の通りです。

● 第5～7回 移動図書館（以下「BM」）の現状、課題と短期的な取組

〈主な提示資料・説明〉

- ・ 「町田市の移動図書館『そよかぜ号』」冊子等による現状説明
- ・ 実際のBM紹介（現地での運営・サービス提供の様子を動画で紹介）
- ・ 他自治体とのBM比較（都内・神奈川＋規模の近い東大阪市
- ・ 2021年度取組案紹介

● 第8～10回 予約資料受渡し場所等も含めた図書館サービス拠点の現状、課題と、中長期的な姿の検討

〈主な提示資料・説明〉

- ・ 町田市の図書館サービス拠点（館、予約受渡し場所、巡回場所）＋近隣図書館とそのBM巡回場所の配置状況
- ・ 市民意識調査結果（図書館に関する内容結果抜粋）
- ・ 他自治体における図書館遠隔地サービス事例

2 2020年度の試行的取組の実績について

2019年度策定の「効率的・効果的な図書館サービスのアクションプラン」では、BMに関する取組として「移動図書館の出張運行」等を掲げています。2020年度は試行的取組として、BMが、公園（冒険遊び場前）、幼稚園保育園等に訪問する実証実験を行いました。

また、野外のイベントに出張し、貸出、ミニおはなし会、BMや図書館のPRも行いました。

（資料②-3）

3 今後の短期的な取組（2021年度）

① 移動図書館の定期巡回

- ・ 定期巡回場所や滞在時間は、効果が最大となるような見直しを進める。
- ・ 玉川学園駅前連絡所での予約資料受渡しサービス開始に伴い、巡回場所の見直しを検討する。
- ・ 利用が少ない巡回場所において、利用者に対して、よく利用するお店・施設などのアンケートを実施。

② 「移動図書館の出張運行」

- ・ 芹ヶ谷公園（せりがや冒険遊び場前）への運行を継続。
- ・ 小山子どもクラブへの出張運行を試験的に開始。
- ・ 本に関係する野外イベントへ積極的に参加。

③ 「移動図書館を活用した体験学習」

- ・ 保育園・幼稚園への訪問を継続。
- ・ 移動図書館が駐車可能な園に対して新規運行を募集する。

④ 効果的な PR

- ・ 移動図書館 PR 動画の作成。
- ・ 巡回場所への「BM 巡回場所です」表示の設置に向けて、準備を進める。

4 【事務局作成】図書館サービス拠点の姿（案その3）について

第 10 回までのご意見を整理し、「新たな学校づくり推進計画」なども踏まえて、より具体的な 3 つの案を作成しました。

第 18 期図書館協議会でのまとめとして、それぞれの案について期待できることや懸念などにつき、幅広くご意見をお願いいたします。（資料②－ 4 ～ 6 ）

（1）学校図書館地域開放積極実施＋移動図書館（1 台）案

- ・ 「新たな学校づくり推進計画」などで示された学校の建替え計画を踏まえて、新しく建設される小中学校の学校図書館を地域開放する。
- ・ 学校図書館用資料以外に、一般貸出用図書・雑誌等を 4,000 冊程度設置。町田市立図書館の予約資料受渡も実施する。
- ・ イベントと、学校がない地域への巡回のため、移動図書館を 1 台運行させる。
- ・ 地域開放する学校数は、移動図書館 2 台分の経費分相当とする。

（2）学校開放と予約受渡場所+移動図書館（2 台）案

- ・ 「新たな学校づくり推進計画」などで示された学校の建替え計画を踏まえて、新しく建設される小中学校の学校図書館の一部を地域開放する。
- ・ 建物図書館から遠い場所の学校（新設・建替え）で、学校図書館の地域開放を行う。一般貸出用図書・雑誌等を 4,000 冊程度設置。町田市立図書館の予約資料受渡も実施する。併せてコンビニなどでの予約受渡場所を数カ所設置する。
- ・ イベントと、学校がない地域への巡回のため、移動図書館を 2 台運行させる
- ・ 地域開放する学校や予約受渡場所の数は、移動図書館 1 台分の経費分相当とする。

（3）移動図書館拡充案

- ・ 移動図書館で町田の市域全体をカバーする。巡回場所の数でカバーするので、1 ヶ所には現在と

同じくらいの時間（40 分前後）の滞在が原則となる。

- ・ 運行可能な場所の拡大と運転手の確保のため車両は一部中・小型化して、4 台体制にする。車両編成は、大型（3,500 冊）1 台、中型（2,000～2,500 冊）1 台、小型（1,000～1,500 冊）2 台。
- ・ 1 台増加により、巡回場所を増やすか一つの巡回場所に長時間滞在できるようにする。
- ・ 学校図書館の地域開放や予約資料受渡し場所の拡充は行わない。必要な場所には移動図書館を派遣する。

1 第10回までの振り返り(ご意見まとめ)

■移動図書館

項目	意見の概要
機能	予約本の受け取りができることなど、BMが持つ機能をもっとアピールして利用を促進すべき。
	野外という環境で読める、（予約受渡し場所と比較して）本を選べるといったメリットがある。
	町田市にはBMが3台あることを、逆に売りにしても良いのでは。
滞在時間	1時間半取ってもらうと、子ども連れの保護者でもじっくり選ぶことができる。
	公園で座りながらゆっくり本が選べる空間があってもいいのでは。
巡回場所	利用が少ないことを理由に定期運行を縮小するのではなく、図書の充実や入替頻度の増加など、利用者のニーズに応えることで利用を増やす策を検討すべき。
	図書館の集約が検討されている中、サービスポイントを減らさない工夫が必要。
	幼稚園のお迎え場所や商店街へ出向くなど、定期運行のサービスポイントの工夫が必要。
	地下鉄の各駅に自動貸出機がある台湾のように、身近に利用できる環境をつくることが重要。

■アクションプラン取組項目「移動図書館を活用した体験学習」について

項目	意見の概要
利用者	園などへ出張運行でも、地域住民も利用できるようにした方が良い。
	冒険遊び場へ出張運行など、子ども達が本と触れ合う機会が増えることは良い。子ども達が図書館に足を運ぶきっかけとなり、新たな居場所になると良い。
出張場所	「まちとも」（放課後等子ども遊び場見守り事業）を実施している小学校に移動図書館が出向き、おはなし会を実施する。
	図書館指導員が不在で午後図書室が開いていない小学校も多い。そこに移動図書館が出向くのは有効。
	高齢者施設や学校に出張運行することは良い。自治会にも声掛けをして地域と連携して運営するのも良いのではないかな。

■移動図書館のPRについて

項目	意見の概要
学校との連携	移動図書館のイベントなどについて、学校を通して家庭の保護者や祖父母にも配付することが可能。
PR手法	BM紹介動画などのデジタルコンテンツで、若い層へもPRを。
ICTを活用した利用案内	リクエストの仕方の説明動画を、PCで流しておく。
	館やBMへFreeWifiスポット導入など、図書館で環境を整備しては。

■図書館サービス拠点の案について

項目	意見の概要
学校図書館の 地域開放	セキュリティやコロナウイルス感染防止のため、現状は大変難しい。
	建替えを機に学校（図書館）を予約受渡し場所としたり、学校と市立図書館との複合施設にしたりして、地域のコミュニティスペースになることには希望が持てる。
	学校の統廃合や建替えの計画が知りたい。
	学校から地域開放部分の担い手は出せないだろう。運営主体は地域協働になるかもしれないが、図書館の支援は必要になると思われる。
移動図書館の 再編成・拡充	BM車が確保できるのであれば、全体が網羅できて良い。
	BMサービスは継続できるのか。大型中型小型でコストはどの程度かかるのか。
	狭い道・場所も多いから、小型化は検討の余地あり。
	BMがWi-Fiアクセスポイントになる、長時間停車やイベント（紙芝居、カフェ等）の実施など、新しい売りが考えられるかもしれない。
予約資料受渡し 場所拡充	予約資料受渡しは、館やBMの代替えとはならない。館やBMを減らさず拡充できるなら良い。
	予約受渡し場所の拡充を考える際、設置場所によって利用状況がかなり変わることも念頭に入れておいてほしい。
資料配送 サービス導入	一律有償だと、住む場所による不平等が発生する。
	ハンディキャップ利用者には無償で行うか、希望する一般利用者に有償でということであれば、検討の余地あり。
	利用者負担もありだが、どこまでなら無償とするかという検討は重要。
電子書籍 サービス導入	経費がまだ高額。短中期ではBMの代替えにはならないだろう。
	各家庭のインターネット接続環境やパソコン等保有の格差が埋められていることも必要になってくる。

2020年度 移動図書館の出張運行について

《2020年度実証実験》

1 利用状況まとめ

(1) せりがや冒険遊び場＋保育園幼稚園＋イベント出張

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
貸出冊数	280	173	282	152	250	173	232	239	260	2041	(冊)
貸出者数	17	10	5	5	23	5	7	16	19	107	(人)
来館者数	237	170	174	168	409	236	118	122	473	2107	(人)

(2) 参考：2019年度で巡回を終了した巡回場所（6か所）の利用状況

	2019年度合計
貸出冊数	1,252
貸出者数	284
来館者数	469

2 各利用状況と今後の見通し

(1) 芹ヶ谷公園内多目的広場 せりがや冒険遊び場前

日程：4週ごとの金曜日 午後1時半から3時

利用：どなたでも（返却は後日、建物の図書館へ）

	7/3	8/28	9/25	10/23	11/20	12/18	1/15	2/12	3/12	計	
	雨	晴	雨	雨	曇り	晴	曇り	晴	曇り		
貸出冊数	45	36	33	23	26	23	26	85	39	358	(冊)
貸出者数	10	10	5	5	8	5	7	16	9	82	(人)
来館者数	35	51	20	20	62	49	32	52	64	435	(人)
	7/31										
	曇り										
	22										
	7										
	50										

- ・10/23からは、3R推進課とのコラボ企画で、スケルトンごみ収集車“みえるくん”と一緒に訪問し、お互いのアピールによるサービス浸透の相乗効果を狙った。
新年度も同じ体制で当面継続。ただし、新型コロナウイルス関連の緊急事態宣言下では運休。

(2) 保育園・幼稚園訪問

日程：各園と調整（原則月1回または4週に1回）

利用：該当の園へ団体貸出を行う方式としているため、園児や先生のための利用。

対象：山ゆり幼稚園（本町田） ※12月でいったん終了、来年度以降、園と調整しながら不定期に実施。

森野三丁目保育園（森野）

東平しらゆり保育園・東平ひまわり保育園

（広袴町の隣接する姉妹園、共有の駐車場あり⇒しらゆりとひまわりに交互に訪問）

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
貸出冊数	213	137	249	129	185	150	206	154	205	1628	(冊)
貸出者数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
来館者数	152	119	154	148	147	187	86	70	179	1242	(人)

- ・先生が図書館でまとめて借りていく団体貸出の時と違い、園児自身が車から好きな本を選ぶことで、楽しんでもらえている。
今後、訪問する園を増やすために、現在運行できている園に行く頻度を調整するとともに、他の園の募集方法を検討する。

(3) イベントへの出張

● Future Park Lab (Made in Serigaya) への参加

日程：11/14 (土) 午後1時半から3時

利用：どなたでも (返却は後日、建物の図書館へ)

内容：アウトドア、版画美術館関連の本の他、各種図書の貸出。移動図書館ぬり絵、ペーパークラフトコーナー。ミニおはなし会 (2回実施)。

人数：貸出39冊15人。新規登録者2人。おはなし会には各回約15人。BM来場者は約200人。

	11月	晴
貸出冊数	39 (冊)	
貸出者数	15 (人)	
来館者数	200 (人)	

● シバヒロ読書ピクニック (Ride ON シバヒロ) への参加

日程：3/27 (土) 午後10時～午後1時

利用：どなたでも (返却は後日、建物の図書館へ)

内容：ピクニックする来場者への貸出、ミニおはなし会。図書館散歩や芝生の庭づくりの実用書、昼寝等、また、事前に会場にはビール・ソフトドリンクの出店、隣では少年サッカーやタッチラグビーの練習が行われるとの情報を得ていたため、ビール、サッカー、ラグビー、スポーツ栄養学の資料なども展示。

ミニおはなし会 (紙芝居を3回実施)。

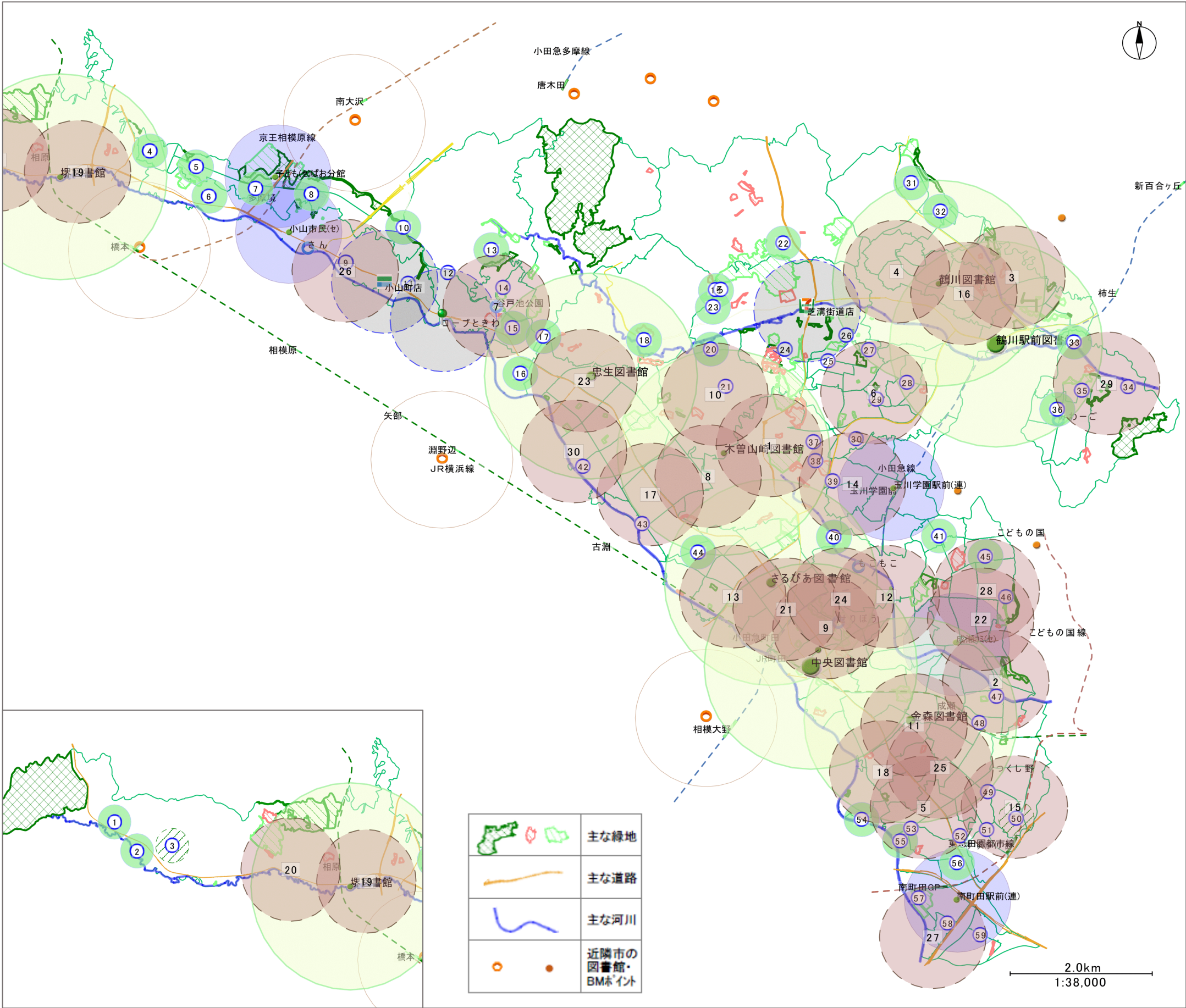
人数：貸出16冊10人。BM来場者は約230人。

	3月	晴
貸出冊数	16 (冊)	
貸出者数	10 (人)	
来館者数	230 (人)	



- ・2021年度は、町田シバヒロのBook Picnic (一箱古本市と読書ピクニック) や星空ピクニック、大地沢青少年センターの秋のイベント等において、移動図書館参加の打診が来ている。図書館の利用促進、移動図書館のPRにつながるのであれば、可能な限り対応していきたい。

4－（1）学校図書館地域開放積極実施＋移動図書館（1台）案



① 統合による新設または単独建替えが計画されている
小中学校 ⇒点線の円

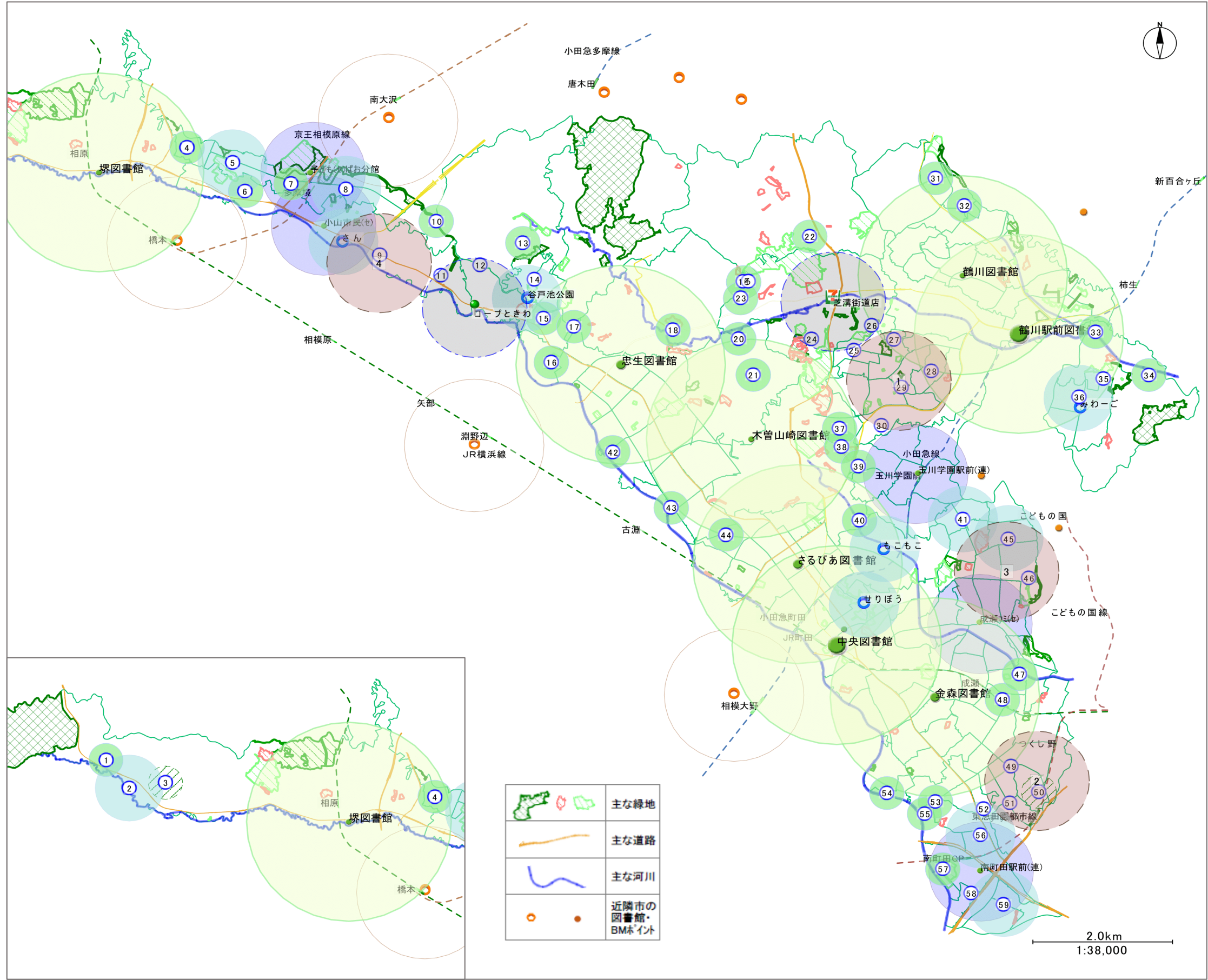
		基本計画想定
1	本町田東小	2021～
2	南二小	2021～
3	鶴二小	2021～
4	鶴四小	2021～
5	南一小	2022～
6	金井中または金井小	2024～/2039～
7	小山田南小	2024～
8	山崎中	2025～
9	町二小	2025～
10	七国山小	2027～
11	南四小	2027～
12	町六小または南大谷中	2027～/2036～
13	町四小	2027～
14	町五小	2028～
15	つくし野小(※)またはつくし野中	2030～/2037～
16	鶴二中	2030～
17	忠三小	2030～
18	南中	2031～
19	堺中	2031～
20	相原小	2031～
21	町一小	2031～
22	成瀬中央小	2033～
23	忠生中	2033～
24	町二中	2034～
25	小川小	2035～
26	小山小	2038～
27	鶴間小	2039～
28	成瀬台中	2040～
29	三輪小	2041～
30	木曽中	2043～

※ つくし野小はつくし野セントラルパーク(現移動図書館
巡回場所)が予定地の第一候補となっている。

② 予約資料受渡し場所設置を依頼する店舗等
⇒一点鎖線の円

	セブンイレブン芝溝街道店	} どちらか
	コープみらいときわ店	
	ファミリーマート小山町店	

4－(2) 学校開放と予約受渡場所+移動図書館(2台)案



① 統合による新設または単独建替えが計画されている
小中学校 ⇒点線の円

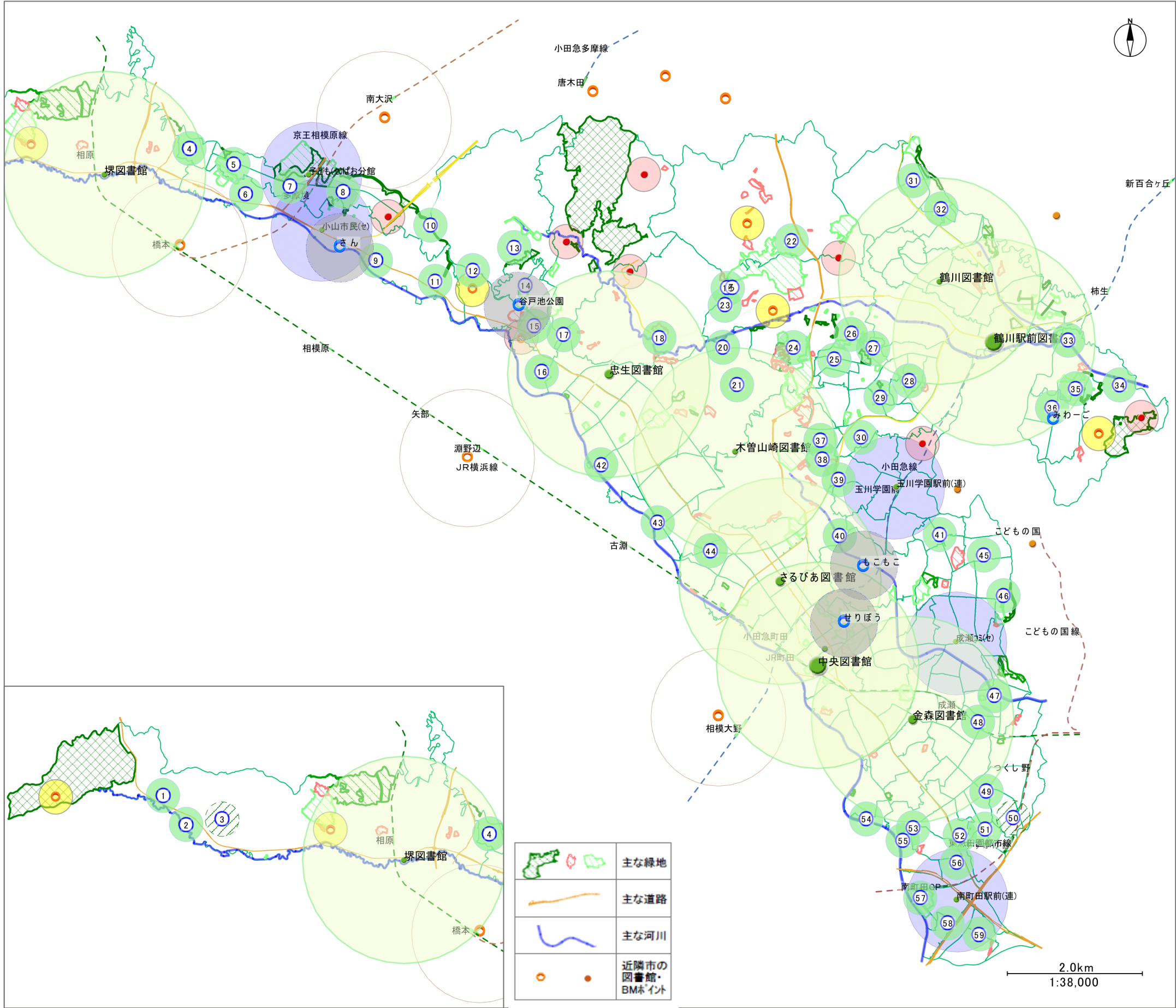
		基本計画想定
1	金井中か金井小	2024～か2039～
2	つくし野小(※)かつくし野中	2030～か2037～
3	成瀬中央小か成瀬台中	2033～か2040～
4	小山小	2038～

※ つくし野小はつくし野セントラルパーク(現移動図書館
巡回場所)が予定地の第一候補となっている。

② 予約資料受渡し場所設置を依頼する店舗等
⇒一点鎖線の円

	セブンイレブン芝溝街道店
	コープみらいときわ店

4－(3) 移動図書館拡充案



1台増加により、巡回場所増加、利用の多い場所の長時間滞在を図る。

- 新たな巡回場所の案(ピンクの小円に●印)
例えば、
 - ▷ 公共施設(三輪の森ビジターセンター、里山交流館等)
 - ▷ 公園等
- 新たな出張・訪問運行場所の案(黄色の小円に◎印)
 - ▷ 幼稚園・保育園等
 - ▷ 子どもセンター・クラブ、大地沢青少年センター等
- 既存巡回場所を長時間滞在する案
 - ▷ 現状の巡回で、利用がたいへん多い場所
②武蔵岡住宅や④成瀬台公園等々
 - ▷ 利用もそれなりに多く、子どもクラブや冒険遊び場等に近い場所
⑭小山田桜台、⑳三輪中央公園

図書館評価（2020 年度実績）の実施手順案について（概要説明）

1. 図書館評価の評価項目

『生涯学習推進計画 2019-2023』の図書館取組項目を評価対象とします。

全14項目（19指標）あります。今年度は2020年度実績について評価していただきます。各項目を各協議会委員に分担して受け持っていただき、コメントをお願いいたします。

2. 昨年度からの変更点

	2019 年度実績	2020 年度実績
コメント作成の分担	1 項目につき 2 名程度 各委員 3～4 項目担当	評価項目を 3 グループに分ける 1 グループを 3 人で担当 1 グループは 4～5 項目
評価項目の説明	評価シートと各項目の 補助資料の提供	左記に加えて、グループごとに各評価 項目について説明時間を設ける
コメント案の協議 時間	委員全員で協議	グループごとの協議時間を設定

3. 評価の実施手順・スケジュール（案）

①第19期第1回定例会の事前送付資料で生涯学習推進計画の2020年度実績を提供。（ただし確定前のため、表現等に変更が出る可能性があります。）

②第19期第1回定例会で図書館評価の外部評価を依頼。

- ・評価項目を3グループに分け、各委員がどのグループの評価を行うかを決めます。（1グループ3人（委員長除く）、4～5項目担当）
- ・グループに分かれて各評価項目について担当職員が説明と質疑応答を行います。（1項目につき10分程度）

③メール等で統計等追加資料の提供を行います。

各委員でコメント案を作成していただき、事務局にお送りください。

④第19期第2回定例会で1時間ほどグループごとにコメント案の協議時間を設定。

⑤第19期第3回定例会で外部評価の決定。